

2025年7月18日
西日本旅客鐵道株式会社
大井川鐵道株式会社

12系客車の車両譲渡について

この度、JR西日本グループおよび大井川鐵道株式会社で連携して国内の鐵道全体で鐵道文化の後世への継承をするべく、JR西日本が保有している国鉄時代に製造された急行形客車の12系客車5両を動態車両として大井川鐵道株式会社に譲渡し、引き続き活用することとなりましたので、お知らせします。

JR西日本グループではこれまでも、鐵道事業の社会的意義の浸透を図ることをめざし、SLの動態保存、歴史的価値のある車両や事物の保存、活用、発信等を、京都鐵道博物館の運営をはじめとした文化活動として展開しています。

1. 譲渡車両

12系客車5両

(スハフ12-129、オハ12-346、オハ12-345、オハ12-341、スハフ12-155)



2. 車両略歴

- ・1978年（昭和53年）新製、宮原客車区（現在の網干総合車両所宮原支所）に配置
- ・以後、臨時・団体列車やSL北びわこ号として活躍

3. 譲渡時期

2025年7月18日

今回ご案内の取り組みは、SDGsの17のゴールのうち、特に11番、12番に貢献するものと考えています。

